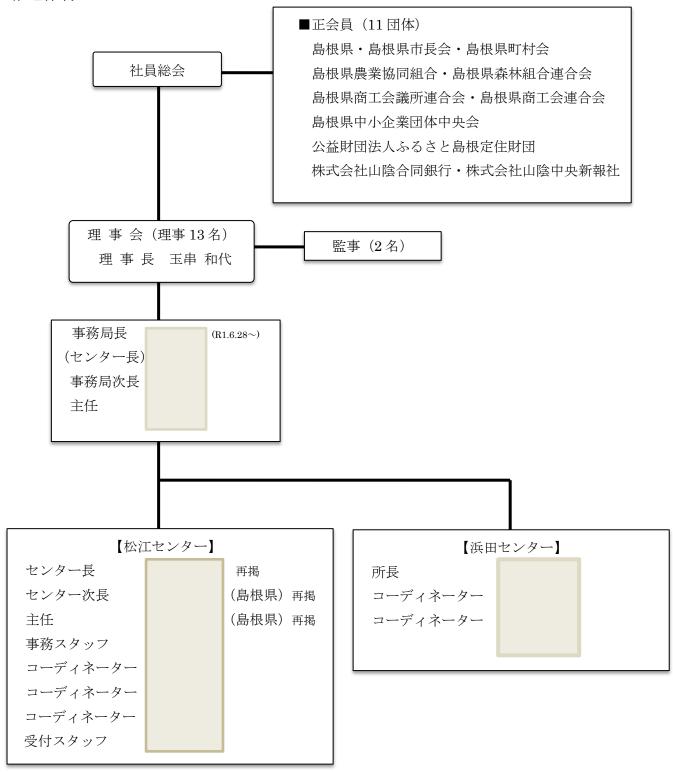
令和元年度事業報告について

1. 推進体制

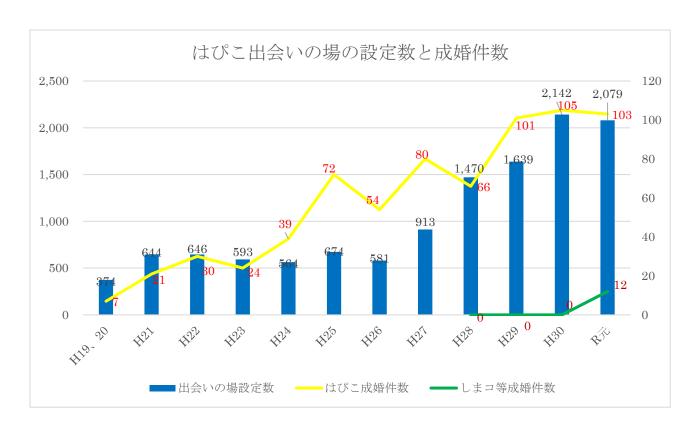


2. 取組の概要

(1)はぴこによる成婚数

令和元年度、はぴこ相談員が設定した出会いの場は 2,079 件で、昨年度の 2,142 件から 63 件 (-3%) と僅かに減少したものの、交際件数は 563 件で昨年度の 536 件から 27 件 (+5%) 増加した。その結果、成婚数は 103 件 (74 組 148 人) となり、過去最多だった昨年度の 105 件 (75 組 150 人) には僅かに及ばない結果となった。

なお、はぴこは、しまねコンピューターマッチング「しまコ」のサポーター等としても縁結び活動を行っており、その成果も含めた実績は、115 件(80 組 160 人)と昨年度の実績を大きく上回るものとなる。



なお、島根県総合戦略の重要業績評価指標(KPI)「しまね縁結びサポートセンターを通じた結婚数」の目標値(令和元年度 150 件)に対する達成率は 77%となった。

(2)はぴこ相談者数、はぴこ登録者数

令和元年度末の相談者数は1,448名(男性871名、女性577名)と前年度末から132名の減となった。この要因の一つは、登録期間(1年)満了時の継続意思確認が徹底されたこと、もう一つは、新型コロナウィルス感染拡大防止策として、年度終盤の各交流サロンが中止となったことが挙げられる。(新規登録者数422名)

令和元年度末のはぴこ相談員・協力員数は10名減し237名となった。これは、第4期から第5期への更新に伴い、それまで活動が低調気味だった方が相当数脱退されたことが要因と考えられる。

市町村別でみると、東部は1名増加しているものの、西部・隠岐で11名の減となっており、引き続き、離島・中山間地域での取組を強化する必要がある。

なお、島根県総合戦略の重要業績評価指標(KPI)『縁結びボランティア「はぴこ」の登録者数』の目標値 (令和元年度 300 名) に対する達成率は 79%となった。

(3)「しまコ」会員登録件数等

導入から約1年半が経過したしまねコンピューターマッチングシステム「しまコ」の令和元年度末での会員登録数は425名(男性313名・女性112名)、鳥取県の同類システム「えんトリー」とも連携し(山陰連携)、マッチング件数は、累計246組(しまコ会員同士142組、山陰連携104組)、カップリング件数は累計102組(しまコ会員同士62組、山陰連携40組)、結婚報告数4組(しまコ会員同士3組、山陰連携1組)という実績となった。

課題としては、女性登録者が全体の 26%、離島を含めた町部の登録者が全体の 6%と極めて少ないため、 ターゲットを絞った広報に注力すること、初回登録・閲覧の距離的負担を軽減していく必要がある。

なお、お引合わせに同席する縁結びボランティア「サポーター」は 73 名 (内 60 名をはぴこ相談員・協力員が兼務) と昨年より 14 名増加した。

なお、島根県総合戦略の重要業績評価指標(KPI)「しまね縁結びサポートセンターの登録者数」の目標値(令和元年度1,700名)に対する達成率は110%と目標値をクリアした。

(4)メールマガジン登録者数、出会いイベント等の実施回数

令和元年度末のメールマガジン「恋みくじ」登録者数は 2,329 人だった。昨年度末の 2,223 人と比較して、106 人増加した。

なお、島根県総合戦略の重要業績評価指標 (KPI) の目標値 (令和元年度 4,500 人) に対する達成率は 52% となった。

令和元年度「恋みくじ」で配信等をおこなった民間等のイベントも含めた出会いイベント等は 328 回(月平均 27 回)であった。そのうち県、センターが関連した出会いイベント等の実施回数は、79 回(市町村 1 回、はぴこ会 26 回、センター34 回、市町村を通じイベント助成した民間団体 18 回)と昨年度(115 回)と比較して減少した。

なお、島根県総合戦略の重要業績評価指標 (KPI) の目標値 (令和元年度 110 回) に対する達成率は 72% となった。

3. 個別事業の実施状況

1. 結婚支援強化事業 [14, 188, 615 円] (前年度+919, 812 円)

結婚を望む独身男女の希望を叶えるため、縁結びボランティア「はぴこ」による結婚相談、お見合いの設定等を支援した。

(1)はぴこ縁結び活動支援業務

- ・はぴこが相談者と面談又はお見合いを設定した場合に、活動経費の一部(交通費、通信費等)として 110名のはぴこに対し、延べ2,341件・2,341,000円を支給した。
- ・はぴこ登録者へ登録証を交付し、ボランティア保険に加入した。
- ・その他、はぴこを介して成婚された方の中で、希望者には成婚者記念品を贈呈した。

(2)地区はぴこ会の活動支援業務

- ・地区はぴこ会が実施する交流サロン(結婚相談会)の運営、出会い創出イベントの実施、他地区はぴこ会との交流等に対して補助金を合計 5.163.000 円交付した。
- ・今年度も 10 地区のはぴこ会が延べ 131 回交流サロンを開催し、503 名の相談者が来所した。

地区別の活動実績等は以下のとおり。

地区名	交流サロン(結婚相談会)					出会い創出イベント		
	開催日時(毎月)	開催場所	開催回数	相談者数	はぴこ 参加者数	開催回数	参加者数	はぴこ 参加者数
松江	第3日曜日/10~12時	サンラポーむらくも	11	98	154	5	36	19
安来	第2日曜日/10~12時	カフェ・ローチ	14	39	71	1	16	5
出雲	第2土曜日/9時半~12時半 第3木曜日/18時~21時	出雲市男女共同参画センター ショッピングセンターViVA	24	195	272	4	80	27
雲南	第4土曜日/10~13時	Aコープきすき	13	22	57	2	50	21
奥出雲	第2日曜日/10~15時 第2火曜日/13時半~15時半	雲州そろばん伝統産業会館 奥出雲町社協仁多事務所	24	13	43	5	25	20
飯南	第4金曜日/18時~20時	飯南町役場 相談室	1	1	1	1	17	2
江津	第2水曜日/18時半~20時	café桜co	8	3	49		未実施	
大田	第2金曜日/19~21時	大田商工会議所	11	53	114	2	53	17
浜田	第3日曜日/10時~12時 第4金曜日/18~20時	こんちゃ 浜田公民館	14	12	108	1	20	11
益田	第2土曜日/10~12時 19~20時	EAGA	11	67	73	2	38	10
合計			131	503	942	23	335	132

(3)はぴこ広域マッチング推進会議開催業務

各地区で開催される結婚相談会を通じた地区内でのマッチングだけでなく、より広域でのマッチング につなげるため、センターコーディネーターとはぴことの定期的なマッチング会議を開催した。

- ・計12回の会議を開催し、延べ99名のはぴこが参加した。
- ・会議の結果、「婿に行ける男性、婿希望の女性」「再婚女性・シングルマザーとその方たちを希望する男性」「35歳前後の男女」等のテーマに沿ったマッチング候補を設定し、マッチング成立数 96 組、その内、お引合せ報告のあったもの 31 組、更にカップル数 4 組、成婚 1 組という成果を残した。

(4)はぴこ研修開催業務

はぴこに対し、種々の社会情勢や具体的ケースに対し、適切な縁結び活動ができるようレベルアップを図るため、人権同和問題や県外の結婚支援事情などの研修を地区別、階層別に実施した。

また、「しまコ」システムについての理解を深めるためサポーター研修を実施した。

① 地区别研修会

・はぴこ活動の拠点である地区はぴこ会の単位で7か所で開催し119名のはぴこが参加した。内容としては、人権・同和問題研修や、意見交換などを行った。

② 新人研修

- ・主に入会1~2年目の新人はぴこに向け、活動マニュアル解説、実技研修(サロンやお引合せ時の振る舞い方、着眼点等)を実施し、3か所で29名のはぴこが参加した。
- ③ スキルアップ (ベテラン) 研修
 - ・3年目以上のベテランはぴこに向け、他県の結婚支援事情(福井県地域の縁結びさん)、ケーススタディ(小グループによる議論)を通し、はぴこのレベルアップを図る研修を行った。
 - ・2 か所で 56 名のはぴこが参加した。

④ サポーター研修

・西部のしまコサポーターに向け、システムのお浚いや対応が不正確だったケースについての情報共 有のための研修を行った。1 か所で3名のはぴこが参加した。

⑤ 県外セミナー

- ・はぴこが、各地区はぴこ会等の課題解決に向けたヒントとなる新たな知見、気づきを得るため、 結婚支援セミナーに参加した。4名のはぴこが参加した。
- ⑥ 集合研修 (大はぴこ会)
 - ・3月開催予定であったが、新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、開催を見合わせた。





(5)市町村との連携強化業務

・県が市町村に対して人件費を交付する結婚支援担当職員と連携し、交流サロンの開催支援、はぴこ専用端末対応、新規はぴこの募集、各種情報発信等により各地区はぴこ会の活動支援を行った。

【結婚支援担当職員(結婚支援相談員)配置 3市2町】※令和2年3月31日現在 松江市、出雲市、大田市、奥出雲町、飯南町

(6)はぴこ勧誘促進業務

- ・離島、中山間地域でのはぴこ候補者の掘り起しを図るべく個別相談等によりはぴこ勧誘を行った。
- ・はぴこの募集やPRに用いるため、リーフレット等を増刷した。
- ・なお、しまね縁結びはぴこ会は、長年の活動が評価され、令和元年度内閣府特命担当大臣表彰(子供と家族・若者応援団表彰)を受賞した。この栄誉ある賞の受賞により、はぴこの認知度や社会的評価も向上し、また、はぴこのモチベーション向上にも繋がったため、以降のはぴこ勧誘に資するものとなった。
- ・これらの取組とはぴこによる勧誘活動により、令和元年度の新規はぴこ登録者数は31名となった。

2. コンピューターマッチングシステム事業 [5,458,411 円] (前年度-10,726,400 円)

- ・しまねコンピューターマッチングシステム「しまコ」のシステム運用保守、並びに鳥取県えんトリーマッチングシステムとの連携に係る運用保守を行った。
- ・主に、市町村との連携強化に注力し、結婚支援担当職員を配置する市町村を中心に、しまコの閲覧箇所を増設し、相談者の利便性を高める取組を行った。

【しまコ端末の窓口設置 4市3町】※令和2年3月31日現在 松江市、出雲市、雲南市、大田市、奥出雲町、飯南町、海士町

- ・各市町村に閲覧箇所が増設されることに対応し、臨時的に新規会員登録の出来る特設会場を毎月、隠 岐や県西部にて開設した。
- ・また、しまコの課題である若年層の女性会員の増加を図るため、女性会員限定の入会特典(Quoカード)キャンペーンの実施や若年層の利用の多いSNSによる情報発信をはじめ、若年層・女性の集客が多い美容・健康分野の店舗へのリーフレット設置などを行った。

- ・引き続き、しまコ受付スタッフによる円滑な登録者対応に努めた。
- ・これらの取組みにより、令和元年度のしまコ新規登録者は 208 名 (男性 137 名、女性 71 名)、同じく元年度のお引合せ件数 195 組 (しまコ同士 116 組、山陰連携 79 組)、カップリング件数 84 組 (しまコ同士 53 組、山陰連携 31 組)、結婚報告数 4 組 (しまコ同士 3 組、山陰連携 1 組)となった。





3. 出会いイベント等事業 [3,958,356円] (前年度-298,891円)

結婚を望む独身男女に多くの出会いの場を提供するため、年代別・テーマ別のイベントや出会いに対する心構えをテーマとした男女別のセミナーを開催した。

また、市町村を通じて民間団体が企画するイベント・セミナーへの補助事業を実施したほか、メールマガジン「恋みくじ」により官民が主催する各種イベント・セミナーの情報を配信した。

(1)センター主催事業

①山陰連携イベント (1回開催)

- ・コンピュータマッチングシステムで山陰連携していることから、とっとり出会いサポートセンターと初めて共催で開催した。
- ・観光ガイドによる国宝松江城の案内、和菓子作り体験をした後にグループトークをおこなった。
- ・島根県からは男性 5 名、女性 6 名、鳥取県からは男性 5 名、女性 3 名が参加した。マッチングはおこなわず、各自で連絡先交換をした。

② 趣味婚活 (6 回開催)

- 「マンガ」、「旅行」、「カフェ」など共通の趣味をテーマとして、フリートークを展開。
- ・「スポーツ」をテーマにした回は、ソフトバレーボールを参加者同士で実際にプレー。
- ・のべ男性29名、女性21名が参加。11組が交際した。

③ ご縁ルーム (7回開催)

- ・結婚という同じ目的を持つ男女が気軽に集まるフリースペース。入退場自由。
- ・20 代限定や40 代限定など年齢で区切ることにより近い年齢で集まれるようにした。
- ・のべ男性46名、女性27名が参加。1組が交際した。

④ お友達から始めよう (8回開催)

- ・プロフィールリストを交換し、1対1で参加者全員とゆっくりフリートーク。
- ・のべ男性36名、女性24名が参加。10組が連絡先を交換した。

⑤センスアップセミナー(5回開催)

- ・男性、女性ごとに出会いに対する心構えと婚活に役立つコミュニケーション術を学ぶセミナーを 4 回開催した。
- ・女性を対象に第一印象をアップさせる好感度アップメイクを学び、実際に写真撮影をおこない、ポージングなどを学ぶことで婚活意欲を高めるセミナーを1回開催した。
- ・のべ男性13名、女性19名が参加した。

このほか、参加者同士で共同作業をする「クッキング de 恋活」、季節にあった「浴衣 de 恋活」などの婚活イベントも実施した。

①~⑤のイベント・セミナーを含め34回の主催事業を開催し、のべ295名(男性168名、女性127名)が参加した。一方、企画・募集したが参加者が集まらず中止となったイベントが12回あったため、今後は、独身男女に魅力あるイベント企画やSNSを活用した広報等が必要。









(2)民間団体支援事業

地域で取り組む独身男女の出会いの場づくり、セミナーを支援するため、市町村を通じて補助金を交付した。

- ·補助対象 8 市町 18 団体 20 件
- ・成立カップル数 52 組

(3)メールマガジン「恋みくじ」

しまね縁結び応援団に登録のある 44 団体から依頼されたイベント等の情報を 596 回(再配信を含む。)配信した。

鳥取県のメール配信システムと統合していることにより、山陰両県で開催されるイベント等について 受信できるようになっている。

また、メールマガジン受信者がイベント開催地域を選択して、イベント情報等を受信できるため、参加対象者のみに効果的に配信できるようになっている。

4. 多様な広報媒体による PR 強化事業 [2, 234, 356 円] (前年度+480, 996 円)

SNS、ラジオ、新聞等の広報誌への掲載により縁結びサポートセンター事業の周知、啓発を図った。 また、センター事業を包括したリーフレットや PR バック等の作成、HP 更新により縁結びサポートセン ターの認知度の向上を図った。

5. 企業等と連携した出会いの場の提供事業 [680,140円] (前年度+40,298円)

結婚を希望する従業員の出会いや結婚を応援する企業、団体等をサポート企業として募集・登録。 令和元年度はサポート企業に対し、従業員への結婚支援等の状況についてアンケート調査をおこなった。 また、サポートセンターが実施するイベント等の情報提供、セミナー、交流会を実施した。

(1)サポート企業の募集・登録

・令和2年3月31日時点で315の企業・団体が登録され、登録企業に在籍する独身男女の数は9,571名(自己申告による)となった。昨年度末と比べて64社増加した。

(2)企業間出会いマッチングイベントの開催

- ・サポート企業に勤務する独身男女を対象とした「ハーバリウム Work shop」を松江市、「恋する?おとなの社会科見学 会社見学バスツアー」を浜田市、江津市で開催した。
- ・各イベントには男性が6社14名、女性が4社10名参加した。
- ・なお、新型コロナウィルス感染拡大防止のためイベントを1回中止した。





(3)サポート企業結婚支援担当者むけセミナー&交流会の開催

- ・サポート企業の経営者や結婚支援担当者などを対象に、結婚を望む従業員の結婚支援について学ぶセミナーと交流の場を企画し、16企業・団体、地区はぴこ会から49名の参加があった。
- ・相模女子大学客員教授 白河桃子氏による『少子高齢化対策、企業にできること「働き方改革」で、 従業員のワークとライフを応援しよう』と題した講演やサポート企業による「製造業での結婚支援の 取り組みについて」の事例紹介、センターからの情報提供の後、情報交換・交流会を行った。

6. 県外在住者に対する結婚支援事業 [1,040,187円] (前年度+171,940円)

ふるさと島根定住財団が県外で開催する定住フェアの参加者には、島根県への移住と併せて結婚への関心を寄せる層が一定数あることから、ブースを出展し相談対応を行った。

また、県が、首都圏等在住の島根県出身者を中心に、島根県に縁のある方との結婚を望む声が寄せられる状況を踏まえて企画した「島コン」の開催を支援した。

(1)U・I ターンフェア

ふるさと島根定住財団が主催する県外在住者のUターン、I ターンを呼びかけるイベントにはぴこと共に参加し、結婚相談に応じた。

- ・大阪会場 (9/15・グランフロント大阪)
- ・広島会場(10/14・基町クレド)

10組11名が来訪

4組5名が来訪

・東京会場(11/16~17・池袋サンシャインシティ文化会館) 12 組 12 名が来訪







(2)都内等での島根県出身者等イベント「島コン」の開催支援

首都圏等在住の島根県出身者や島根県に興味・関心を持つ方を対象とした出会い創出イベント「島コン」 を県が昨年度に引き続き企画した。今年度は初めて大阪でも1回開催した。

センターとしても県外のはぴこ登録者への具体的な支援に難しさがある中で、県外でイベントを開催することは有意義と考え、婚活イベントの経験が豊富なはぴこの派遣など開催支援を行った。また、「島コン」で出会い、成婚された方の中で希望者に成婚者記念品を贈呈した。

・第7回(6.29 山陰炉端かば品川店) 42名が参加。フリートークのみ(マッチング作業はなし)

第8回(10.5 オサカナジャック)

26名が参加。6組がマッチングした。

第9回(2.1 ロッチャドォーロ)

23 名が参加。3 組がマッチングした。

・大 阪(11.16 出雲そばマルト)

18名が参加。フリートークのみ(マッチング作業はなし)





7. 会議等

(1)社員総会・理事会

①令和元年度第1回理事会(令和元年6月14日) 出席した理事及び監事 8名

決議事項 第1号議案 平成30年度事業報告及び決算報告について

第2号議案 令和元年度定時社員総会の開催日及び議題の決定について

第3号議案 重要な使用人の承認について

第4号議案 規約の改正について

②令和元年度定時社員総会(令和元年6月28日) 出席社員数(委任状含む) 11名 決議事項 第1号議案 平成30年度貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)の 承認について

第2号議案 役員の選任について

第3号議案 理事の報酬の上限額について

- ③令和元年度第2回理事会(令和元年6月28日) 出席した理事及び監事 12名 決議事項 第1号議案 常務理事の選任について
- ④令和元年度第3回理事会(令和2年2月27日) 出席した理事及び監事 10名 決議事項 第1号議案 令和元年度収支補正予算の決定について 第2号議案 令和2年度事業計画及び収支予算の決定について
- ⑤令和元年度第4回理事会(令和2年3月23日) 同意した理事及び確認した監事15名 ※一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及びセンター定款第35条2項」に基づく書面決議 決議事項 第1号議案 規約の制定及び改正について

(2)各種会議等

- ・はぴこ代表者会議 (4/26、11/20、12/6)
- ・隠岐の島町はぴこ意見交換会(5/17)
- ・邑智郡内はぴこ意見交換会 (6/28、8/2、10/18、10/20)
- ・はぴこ地区別研修会

(7/21 松江・安来、8/10 出雲、8/10 益田・吉賀・鹿足、8/23 浜田・江津 8/24 雲南・奥出雲・飯南、9/18 大田、11/30 隠岐地区)

- 茨城県視察調査対応(10/1)
- ・はぴこ新人研修(10/19大田、10/20松江、10/26益田)
- ・はぴこスキルアップ (ベテラン) 研修 (11/23 浜田、11/24 松江)
- ・しまコサポーター研修会(1/18 浜田)
- ・しまね縁結びサポート企業結婚支援担当者むけセミナー&交流会(1/22松江)
- ・親御さん・結婚支援者さんのための婚活応援セミナー(1/29 出雲)

(3)他県会議等

- ・都内等での島根県出身者等イベント「島コン」(6/29、10/5、11/16、2/1)
- ・しまね $U \cdot I$ ターンフェア in 大阪 $(9/15 \cdot \mathcal{J})$ ランフロント大阪)
- ・しまね $U \cdot I$ ターンフェア in 広島 $(10/14 \cdot$ 基町クレド)
- ・しまね $U \cdot I$ ターンフェア in 東京 (11/16~17・池袋サンシャインシティ文化会館)
- ・全国結婚支援セミナーin 東京 (11/10~11・新宿NSビル)
- ・第2回愛媛県版結婚支援システムユーザー会(11/12・新宿NSビル)
- ・令和元年度「子供と家族・若者応援団表彰」等表彰式(11/21・中央合同庁舎8号館)
- ・こうち出会いサポートセンター視察(2/5・こうち出会いサポートセンター)
- ・高知県婚活サポーター全体交流会(2/5・高知共済会館)
- ・結婚応援に関する全国連携会議(2/13・時事通信ホール)